

折りたたみ
電動自転車

取扱説明書

保証書付

AINOHOT R6

FUNSEDY Co.,Ltd



電動バイクのイラストは代表例です。新しいキックスタンドは後ろ側についています。

目次

1. 目次	01
1.1 はじめに	02
1.2 お問い合わせ窓口について	03
1.3 警告について	04
2. 安全上のご注意	05
2.1 安全上のご注意①	05
2.2 安全上のご注意②	06
2.3 安全上のご注意③	07
2.3 付属品	07
3. 各部の名前	08
4. 組み立て方法	09
4.1 自転車の組立①	09
4.2 自転車の組立②	10
4.3 自転車の組立③	11
4.3 充電の仕方	12
4.4 液晶ディスプレイ取扱説明	13
5. 使い方	14
5.1 バイクの乗り方	14
5.2 フロントフォーク使い方	14
5.3 ライトの付け方	15
5.4 走行モード	16
6. R6日常点検チェック	17
6.1 チェックシート①	17
6.2 チェックシート②	18
6.3 点検・整備項目	19
6.3 故障かな?と思ったら	20
7. 製品仕様	21
8. 保管とお手入れ	21
9. 製品保証	22
9.1 製品保証①	22
9.2 製品保証②	23
9.3 製品保証③	24
9.4 保証書	25

はじめに

この取扱説明書では、AINOHOT R6用電動アシストユニットの取り扱い方法を説明しています。

取扱説明書をよく読み、内容を理解した上で正しくご使用ください。

取扱説明書は読みになった後も大切に保管してください。

- 製品の仕様変更などにより、本書に記載のイラストや内容が実際の製品と多少異なる場合があります。
- この取扱説明書の記載内容については、予告なしに変更することがあります。
- 本製品を贈呈や貸与する場合は、本書及び購入時に添付されていた書類を必ず製品に添付してください。

★ AINOHOT R6 最大特徴

①ハイブリッド走行モード	“人の踏力”と“アシスト力”の両方を使用し、自転車よりも軽い踏力で走行できます。
②電動バイクモード	スロットルを回すだけで、バイクと同じような走行が可能です。
③自転車走行モード	モーターをまわさず、ペダルだけの走行が可能です。

★法律遵守と保安基準

道路交通法と保安基準に適合する保安部品は標準装備されます。	・前照灯 ・番号灯/尾灯 ・警音器 ・後写鏡 ・制動灯 ・方向指示器(前後ウインカー) ・速度計 ・後部反射器
-------------------------------	--

★公道走行

法律上は原動機付自転車となります。公道走行の際、以下の点をお守りください。	<ul style="list-style-type: none">●ナンバー登録が必須です。●自賠責保険への加入が必須です。●ヘルメットの着用が必須です。●第一種原動機付自転車を運転することができる免許の携帯が必須です。●車道を走る必要があります。●時速30km以内お願い申し上げます。
---------------------------------------	---

※ Ainohot R6は見た目は自転車に近いですが、公道において、法律上は常に「原動機付自転車」として扱われます。従って、自転車（ペダル）モードであっても、歩道の走行は禁止されておりますので、車道をご通行ください。

お問い合わせ窓口について

万が一商品の部品不足、初期不良がございましたら、以下お問合せ窓口より当社までご連絡ください。

- ①電子メール:aftersales@funsedy.com
受付時間：- 24時間以内に対応(年中無休)
受付事項：- Onlineのアフターサービス



LINE-QRコード

- ②LINE: (株) FUNSEDY
受付時間：月曜日~金曜日まで
10:00~13:00
14:30~19:00
(ただし祝祭日および当社休業日を除く)
受付事項:-Onlineのアフターサービス

公式サイト

- ①公式サイト:www.ainohot.com
受付事項：- 新品発売の発表、試乗予約、
- 部品の取扱



公式サイト-QRコード

- ②公式Youtubeアカウント：@funsedy_ainohot
受付事項：- 製品の組み立て動画をご視聴可能

- ③公式Instagramアカウント：@funsedy_ainohot
受付事項：- 新品発売の発表、使うシーン



Youtube-QRコード



Instagram-QRコード

警告表示について

●安全にご使用いただくために



ご使用になる方や他の方への危害、財産への損害と電動アシスト自転車の損害を未然に防止するために本書に記載されている内容をよく理解していただき、警告・注意・禁止事項を必ずお守りください。

*不注意や誤った操作などは事故につながる恐れがあります。本書・別紙、本体ラベルに記載されている内容をよく理解していただき、各記載事項をお守りください。

●表示マークについて

ご使用になる方や他の方への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

表示の内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で、区分し、説明しています

	警告	この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

注意

●異常を発見したら販売店にご相談ください。

変形、ひび割れなど異常のある部品は必ず交換してください。
曲がりを直しての再使用は破損の原因になりますので絶対にしないでください。



安全上のご注意

①バッテリー/充電器について



•電源プラグや充電プラグを濡れた手で抜き差ししない
→感電するおそれがあります。



•火への投入、加熱をしない
→発火や破裂によりケガをするおそれがあります。



•火のそばなど高温の場所で充電・使用・放置しない
→発火や破裂によりケガをするおそれがあります。



•水を入れたり、水中に投下したりしない
→感電や発火のおそれがあります。



•充電アダプタ・コード・プラグが傷んだものは使用しない
→感電や発火のおそれがあります。



•幼児の手の届く所に置かない
→感電やケガのおそれがあります。



•分解や改造は絶対にしない
→感電や発火のおそれがあります。



•バッテリー・充電アダプタ・コードは専用のため、当社電動自転車バッテリーの充電以外の使用は絶対にしない
→発火や破裂によりケガをするおそれがあります。



•バッテリーを長時間、放置しない
→長期間の保管はバッテリーの劣化の原因となります。
目安として3ヶ月に1回は充電してください。



•バッテリー・充電アダプタ・コードは専用のため、当社電動自転車バッテリーの充電以外の使用は絶対にしない
→感電するおそれがあります。



•バッテリーの(+)と(-)電極部分を金属などで接触させない。また、ネックレス、ヘアピンなどと一緒に運んだり、保管しないでください
→感電や発火・破裂のおそれがあります。



•バッテリーを充電する場合は、専用の充電アダプタを使用し、指定の充電条件を守ること
→他の充電機器を使用すると、火災やバッテリーの破裂によりケガをするおそれがあります。



•電源はAC100～240V(50/60Hz)を使用すること
また、コンセントやコードは定格内で使用すること
→定格外のものを使用すると発火の恐れがあります。



•充電中：バッテリーやアダプタの放熱を妨げないこと
上に物を置かないこと
→火災の恐れがあります。


















•一般ゴミと一緒に捨てないこと
→火災や破裂によりケガをするおそれがあります。
破棄する際は自治体にご確認頂き、従ってください。










安全上のご注意

① バッテリー/充電器について

-  • 充電中はバッテリーやアダプタに長時間触らないこと
→低温やけどのおそれがあります。
-  • バッテリーやアダプタは平らな所に置くこと
→バッテリーやアダプタが落下し、ケガをするおそれがあります。
-  • 充電が完了したら、プラグをバッテリーから外すこと
→差し込んだまま放置すると火災のおそれがあります。
-  • バッテリーやアダプタを落下させたり、衝撃を与えたりしないこと
→差し込んだまま放置すると火災のおそれがあります。
-  • 傷ついたまま使用しない
→感電や火災のおそれがあります。
-  • プラグにゴミや土、油がつかないようにすること
→感電や火災のおそれがあります。
-  • お手入れの際、ベンジン・シンナー・アルコール・磨き粉などは使用しないこと
→発火、破裂のおそれがあります。
-  • 万一、バッテリーから液が漏れた場合は、以下の注意事項を守ること
→皮膚や眼につけないように注意する。
→目に入った場合直ちにきれいな水で洗い流し、医師の治療を受ける。
→皮膚についた場合は直ちにきれいな水で洗い流し、医師の治療を受ける。
-  • 長時間使用しないときは必ず電源プラグをコンセントから抜いておくこと
→感電や発火のおそれがあります。
-  • 塵やほこりの多い場所で充電したり、保管しないこと
→火災の恐れがあります。
-  • バッテリーやアダプタが以下のときには、速やかに使用中止し、購入の販売店に連絡すること
→水没したとき
→異臭がしたとき
→ケースが破損したとき
→内部に水や異物が入った時
→落下させたとき
→異音が発生したとき
→強い衝撃を受けたとき
→発煙があったとき
-  • コードの抜き差しはプラグを持って行うこと
→コードが傷つき、感電や発火のおそれがあります。
-  • コードを持ってバッテリーやアダプタを持ち上げたり、引っ張ったりしないこと
→コードが傷つき、感電や発火のおそれがあります。
-  • バッテリー接続部に磁気を帯びたものを近づけないこと
→バッテリーの故障の原因となります。
-  • コードやプラグをショートさせないこと
→発火のおそれがあります。

安全上のご注意

② 電動自転車を安全に乗るために

-  「蹴り乗り」はしない、必ずサドルにまたがってから発進する
→ペダルに力が加えると、アシスト力が働き、転倒や接触事故のおそれがあります。
-  操作スイッチを「ON」にしたまま、駐車、停止、バイクの押し歩きをしない
→足や荷物がペダルに触れるとアシスト力が働き、転倒やケガのおそれがあります。
-  走行中に操作スイッチを注意して操作する。あるいは停止してから行う
→転倒や事故のおそれがあります。
-  バイク車体やアシストユニットを分解、改造しないこと
→感電やケガをするおそれがあります。
-  バッテリーに圧力を加えない
→特にバッテリーに手をかけたり、衝撃を与えるとバッテリーがはずれたり破損したりして転倒や事故のおそれがあります。
-  走行中に異音が発生したり、異常だと思ったら使用を中止して販売店にお問い合わせください
→そのまま使用を続けると事故の原因となるおそれがあります。
-  必ず平らな場所で駐輪すること
•平らな場所に駐輪しないと
→電動バイクが倒れてケガをするおそれがあります。

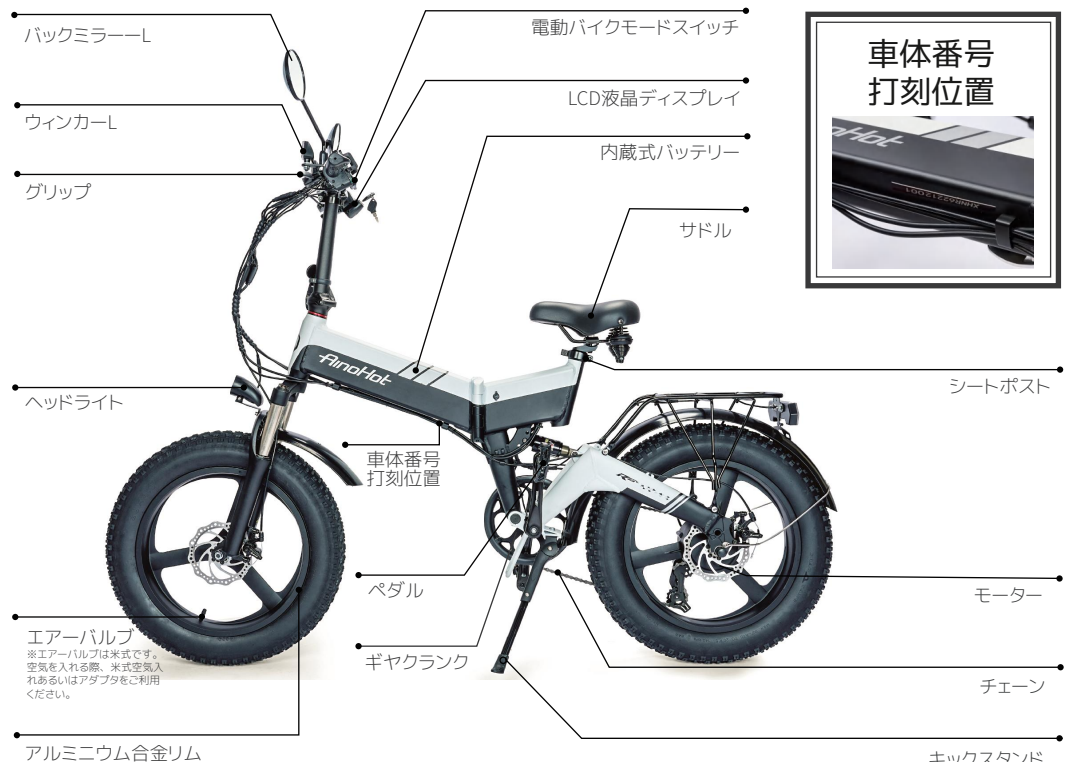
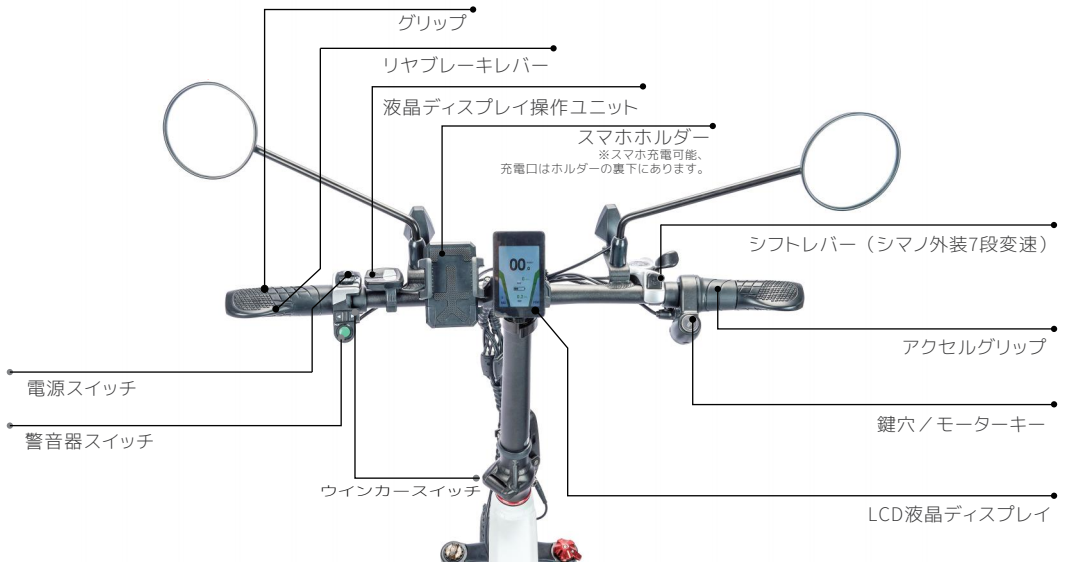
付属品

① ネジ固定用簡易工具	① 	② 	③ 	④ 
② 電動バイクモードスイッチキー（2本）				
③ バッテリーロック専用キー（2本）				
④ 液晶ディスプレイ操作ユニット	⑤ 	⑥ 	⑦ 	⑧ 
⑤ 充電器				
⑥ バックミラー				
⑦ バックミラー取付工具				
⑧ ペダル取付工具	⑨ 		⑩ 	
⑨ 取扱説明書（本書）				
⑩ キーホルダー（1個）				

※スペアキーはございませんので、大事に保管してください。



各部の名前



🔧 自転車の組立①

ハンドル部の取付



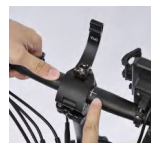
①ハンドルポストを直します。



②レバーを締めてハンドルポストの角度を固定します。



③ハンドル固定ユニットの部品を外します。



④ハンドルを図示位置につけます。



⑤ハンドル固定ユニットでハンドルを固定します。



⑥ナットを少し余裕があるように締めます。固定後、クイックレバーでしっかり固定します。

液晶ディスプレイの取付



①クリップ部分のねじをはずします。



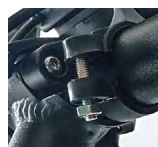
②図示する工具をホルダーからはずします。(5番目に大きいほうです)



③ディスプレイの固定用クリップをハンドルにつけます。(少し力が要ります。)



④手でねじをセットします。



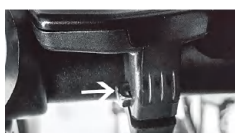
⑤ナットを図示する位置にセットします。



⑥図2で外した工具でネジを回し、固定させます。



⑦操作ユニットをハンドルにセットします。



⑧底部の横にある穴にナットを入れます。



⑨図2で外した工具で回し、固定させます。



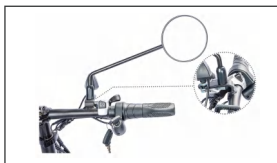
⑩図示するように矢印をあわせてコードを接続します。

🔧 自転車の組立②

バックミラーの取付



① 図示する工具でバックミラーを取り付けます。



② 図示するように、バックミラーを取り付け穴にセットします。



③ 取り付け穴の下からナットをセットします。



④ 工具でナットを固定します。



⑤ 時計回りにバックミラーを回し、ねじを締めます。



⑥ 手でバックミラーの角度を調整します。

ペダルの取付

ペダルのネジ部先端にR/L印字があります。
R：右側用 L：左側用

Ⓢ 右側ペダル固定 Ⓢ



① 手で回転軸を時計回りで回しながら少し差込孔に入れます。

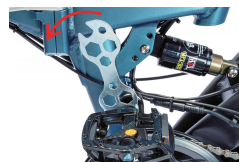


② 工具（付属品 8）を使ってしっかり固定します。

Ⓢ 左側ペダル固定 Ⓢ



③ 右側と同様の操作となりますが、回り方向は反時計回りとなります。



※無理やり最初から工具で取り付けると、差込孔のねじ模様を壊す場合がありますので、手で少し固定できてから工具を使ってください。

🔧 自転車の組立③

サドルの取付



クイックレバーを緩め、シートポストの高さを調整します。



調整後、クイックレバーでしっかり固定します。

🔧 充電の仕方

プラグを差し込んだまま

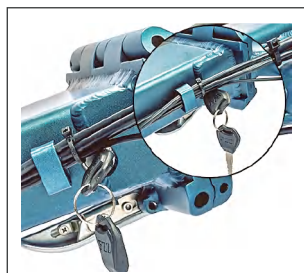


本体に電源コードを差し込むと充電できます。
車体充電口は折り畳みクイックレバーの反対側になります。

充電器のランプは、バッテリー充電中は赤に点灯し、充電が完了すると緑に色が変わります。

※先に充電器のプラグをコンセントにいれてから、本体に電源コードを差し込む接続してください。
後にプラグをコンセントにしている場合、感電や電気スパーク発生する恐れがあります。

バッテリーは取り外す



①バッテリーロックのキー差込口を確認します。



②クイックレバーロックを外してからレバーを開きます。



③車体を畳んでから、バッテリーロック専用キーでバッテリーロックを開錠します。



④バッテリーロック専用キーを外してから、バッテリーを取り外します。

※バッテリーを落とさないように注意してください。



⑤乾燥で涼しい場所で、湿気や高温の環境から離れるようにしてください。

※バッテリーを取り外す時、バッテリー本体を反対側端子に接触させないこと、ショートする可能性があります。

※バッテリーの充電口に、金属製品の接触は厳禁。感電や電気スパーク発生する恐れがあります。

※充電完了後、上記と反対手順でバッテリーを取り付けます。

※バッテリーの施錠も忘れないようにしてください。

液晶ディスプレイ取扱説明



※電動バイクを安全に操作するために、ご使用前に必ずこの取扱説明をお読みください。

ディスプレイ表示



モニターの操作ユニットには、**+**、**-**、**⏻**、**SET** のボタンがあります。

+	パワーランク (0~5) を上げるボタンです。	⏻	電源をオンとオフにするボタンです。
-	パワーランク (0~5) を下げるボタンです。	SET	各種パラメーターを設定するボタンです。

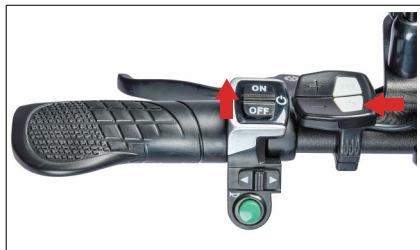
①アシストウォーク機能	「-」を2秒長押しすると、電動バイクはアシストウォークモードに入り、時速6キロで走行します。
②速度単位の表示	速度をk M/H で表示します。
③スピード表示	電動バイクの現在のスピードを表示します。
④ODO	総走行距離、単回走行距離、単回走行時間を表示します。 ※ 切らずに「OFF」消灯する場合、TRIP (単回走行距離) はODO (総距離) に反映されません。
⑤バッテリー残量表示	バッテリー残量表示されます。
⑥Trip表示	単回走行距離を表示します。
⑦パワーランク表示	“+”または“-”でパワーランクを切り替えることができます。ランクは0~5まであります。起動した際は、ランク1が自動的に選定されています。
⑧走行モード表示	走行モードの表示はPOWER、STD、ECO あります。“SET” ボタンで、切り替えることができます。

⚠ 注意：

- ①アシストウォーク機能は急な登り坂道など、電動バイクを押し進める時のみ、使用できます。平坦地など押し進めて使用すると通常歩くスピードより早くなるため、絶対にしないでください。乗った状態での使用も不可です。
- ②キーボードを閉じた後に、電源スイッチを切らないと、総走行距離が累積されません。もし電源スイッチを先に切り、直接メーターを切った場合、今回の走行距離は累積走行距離に記録されません。

📎 バイクの乗り方

電源スイッチの使い方



まず、電源スイッチを「ON」にいれ、操作ユニットで液晶ディスプレイを長押しして電源をいれます。

※ご注意：「OFF」は消灯するとともに、液晶ディスプレイの電源も切ることになります。そのため、「OFF」消灯する前に、必ず液晶ディスプレイの電源を切ってください。



その後、キーを差し込んで下に回し、スロットルを回す、エンジンがかかり、バイクに乗る準備が整います。

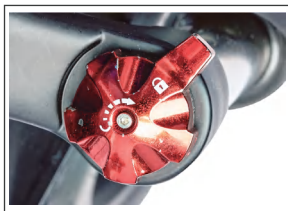
※出発前に、ヘルメットをかぶり、免許証を携帯し、準備が整っていることを確認してから走り出してください。

📎 フロントフォーク使い方

フロントフォーク右側ABS印字側スイッチ



① アンロック:サスペンションを機能させます。オフロードや段差が多い場所でお勧めします、乗り心地を良くします。



② ロック:サスペンションを機能させません。普通の平坦な道では特にサスペンションが必要ではありません。



③ 左PREROAD印字側スイッチ：デザイン模様であるため、特になにも機能しません。

⊗ ライトの付け方

ヘッドライトとテールライト



「ON」でヘッドライトを点灯し、「OFF」で消灯します。

※ご注意：「OFF」は消灯するとともに、液晶ディスプレイの電源も切ることになります。
そのため、「OFF」消灯する前に、必ず液晶ディスプレイの電源を切ってください



ヘッドライト点灯



テールライト点灯（同時に）



ヘッドライト上下方向
を手動調整可能です。

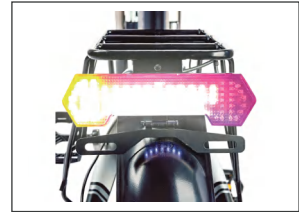
ウインカーとブレーキランプ



左へ押すと



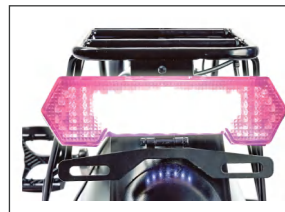
左前ウインカー点灯



左後ウインカー点灯



ブレーキを引くと



ブレーキランプ
点灯

※右側の操作方法は左側と同様です。

📎 走行モード

ハイブリッドモード走行



- ① 電動バイクモードキーはスイッチOFFのままにします。



- ② 電源を入れます。



- ③ ペダルを漕ぐとハイブリッドモードで発進します。

電動モード走行



- ① 電動バイクモードキーをスイッチONにします。



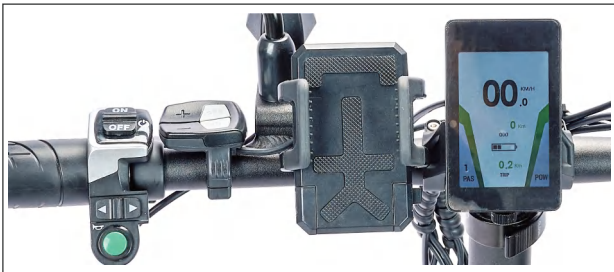
- ② 電源を入れます。



- ③ スロットルを回すと、電動バイクモードで発進します。

※電動モードでもペダルを漕ぐと、ハイブリッドモード走行できます。

自転車モード走行



- ① 電源をOFFにしたまま、普通の自転車のよう走行します。

※電源入れないときは、電動バイクモードスイッチは動作しません。

※自転車モード走行中も、法律上原付扱いのため、交通安全事項を注意して走行しましょう。

※パワーランクは0の場合、自動的に自転車モードになります。

R6日常点検チェック

※点検と整備は、自転車の大切な健康診断です。

いつまでも安全にお乗りいただくために、ご使用後初めての初回(2か月以内)点検と、6か月ごとの定期点検の実施をお願いします。

チェックシート①



①手で回転軸を時計回りで回しながら少し差し込みに入れます。



②スロットルを回す時、スムーズに戻るかを確認する。
※必ず電源を切った状態で行うこと



③左右のブレーキレバーを強く握った時に、グリップとレバーの隙間が1/2~1/3になるまでに、ブレーキがロックすることを確認する。



④ハンドルポストのセーフティロック（黒いプラスチックの輪状ロック）はロックできているかを確認する。



⑤正しいのは次のようです。



⑥サドルポストは、限界標識（MAX）が隠れるまで差し込まれているかを確認する。



⑦シートポストの高さ調整バーは確実に固定されていることを確認する。



⑧サドルの前後を持って、上下・左右に動かす。力を入れても回ったり、抜けたりしないことを確認する。



⑨チェーンにマシンオイルを注ぎ、ペダルを手で後ろに回すと滑らかに動くことを確認する。

📎 R6 日常点検チェック

チェックシート②



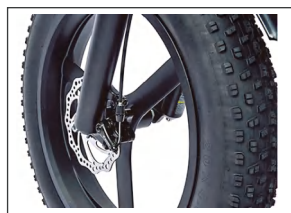
⑩ペダルの上下左右方向から力を加えた時、ガタつきがないことを確認する。



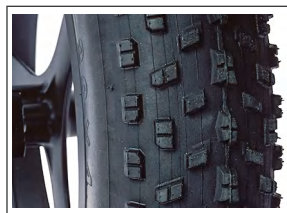
⑪車体折りたたみ部のブレームレバーのセーフティロック（銀色プラスチックのロック）はロックできるか確認する。



⑫前後のブレーキのワイヤーに、サビやひび割れがないかを確認する。



⑬タイヤに十分空気が入って、空気圧はタイヤに記載した気圧範囲内になっていることを確認する。



⑭タイヤに見えるような深いキズがないこと、トレッド面の模様が十分残っていることを確認する（残溝1mm以上）。



⑮前後輪ロックネジは緩みがないかを確認する。緩みがありましたら直ちに固定すること。



⑯電源入った状態で電動バイクを押し歩く際、クランクは車輪回りのペースで回ることはないかを確認する。

車輪回りのペースで回ることがありましたら、電動バイクの仕様によりアシストセンサーは動作するので、車両はスピードを出すことになり、極めて危険です。

チェン・クランク回りの点検は直に行ってください。

また電動バイクを押し歩く際、電源を切ること（必ず行うことにしてください）や、クランクは無意識に回さないことや、スロットルを無意識に回さないことをご留意ください。

点検・整備項目

■強制

以下の点検項目を参考にして、定期的に点検を行ってください。
自転車本体の点検項目については、同封の「取扱説明書/点検。調整チェックリスト」を参照してください。



異常を感じた場合は定期点検と関係なく、販売店で点検を受けてください。

点検項目	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目
	2ヶ月	6ヶ月	1年	1年半	2年	2年半	3年
アシスト機能は正常に作動するか、異音がないか							
モーターからグリス漏れがないか							
電気配線の接続部にゆるみ、損傷がないか							
前後のブレーキは効く、ブレーキは片効きしていないか位置は適切か							
バッテリーの取付状態は確実か							
表示ランプは点灯するか							
バッテリーの消耗が早くなっていないか							

故障かな？と思ったら

こんなときは	ご確認ください	対処方法
補助（アシスト）しない	停止して10分以上たっていないですか？（オートオフシステム）	電源ボタンを押して、電源を入れ直してください。
電源は入るか、モーターが動かない（操作スイッチは表示されて、バッテリーの残量も十分であることが表示されている）	ブレーキをかけていませんか？	発進時はブレーキをかけないでください。ブレーキレバーはしっかりと戻っていることを確認してください。
バッテリーが満充電状態ではないのに充電ができない	バッテリーと充電アダプターが正しくセットされていますか？	バッテリーと充電器を正しくセットした上で充電してください。
	バッテリーが完全放電している。	バッテリーから充電接続コネクタを、充電アダプターから電源コードを一旦抜いて、もう一度各コネクタ/コードを接続しなおしてください。
	バッテリーを長期間使用せずに放置していませんか？	
走行距離が短い	充電されていますか？	バッテリーを充電してください。
	バッテリーを長期間使用せずに放置していませんか？	充電が完了したバッテリーでも長期間使用しなかつた場合には自然に放電してしまうため、残量がなくなっていることがあります。
	坂道の連続走行や、悪路などの過酷な走行をしませんでしたか？	道路条件や変速位置等により走行距離が短くなります。
	気温は低くないですか？	冬季や寒冷地においてはバッテリーが冷えているため、バッテリーの特性上、容量が低下したり、走行距離が短くなります。
	気温は高くないですか？	高温で放置した場合は、バッテリーの残量が減少することがあります。
	バッテリーが劣化していませんか？	バッテリーしてください。消耗品であり、定期的に変換

製品仕様

フレーム材質	6061アルミニウム
展開サイズ	全長約1770mm/横(ハンドル部)約650mm/ 高さ(ハンドル部)1210~1320mm、高さ(サドル部) 900~1000mm
折り畳みサイズ	全長約1060mm/横約520mm/高さ約750mm
バッテリー	48V/9.6Ahリチウムイオン電池
充電時間	約5~6時間
車両重量	28.7kg
バッテリー装着重量	31.5kg
タイヤサイズ	20*4インチ
電動走行距離	約18-35km ※気温・道路状況・負荷重量・走行速度により変化
定格出力	0.50kw
最高速度	約40km/h

保管とお手入れ

保管場所

電動アシスト自転車は次のような場所に保管してください。
また、保管の際はカバーをかけてください。

- 保管場所は水平で水はけの良い場所に
- 風通しの良い、湿気のない場所
- 直射日光に当たらない場所

長期保管するときは

長期間（一ヶ月以上）電動アシスト自転車を使用しないときは、下記内容に従って保管してください。

- バッテリーを満充電にしてから保管する
- 保管に適した温度（0~25℃を推奨）
- 3ヶ月に1回充電する

長期保管後に使用するとき

長期保管後は、次のことを行ってください。

- 必ず使用前日に充電してから使用しましょう。
- 6ヶ月を超えたら点検整備を行う。

製品保証①

本保証書に従い、お買い上げの電動バイクを保証いたします。

【保証規定】

- 1.お客様が本製品の使用を開始された時点で、お客様は本規定に同意して頂いたものとし、お客様と弊社の間で本規定の効力が有効に生ずるものとします。
- 2.本規定は、日本国内での使用のみに適用されます。日本の道路運送車両法に基づき製造、販売しております。日本国外への持ち運び、使用は一切できません。
- 3.各部品の不良等は保証期間に基づき対応致します。

【保証期間】

保証期間は、ご購入の日から一年となります。走行距離が3,000kmを超えた際は期間に関係無く保証対象外となります。

※部品によって保証期間が異なります。

※タイヤ、チューブ、バルブ、ブレーキ等の消耗品は保証対象外となります。

※取り付け工具等のサービス品は保証対象外となります。

※分解、改造は保証対象外となります。

【保証対象部品】

1.保証の内容	以下に規定する保証は、当社が製造・販売する製品（以下「対象製品」という）に適用します。 ※なお、タイヤなどの消耗品は対象外とさせていただきます。
2. 保証期間	対象製品の保証期間は、ご購入日後1年間※とします。 ※一部、六ヶ月間保証の製品があります。詳しくは下記になります。
保証期間一年間の部品	モーター、バッテリー、コントローラー、充電器 人為破損以外原因による破損、破損した部品を郵送致します。
保証期間六ヶ月の部品	スロットルアシスト、テールランプ、ヘッドライト、ディスプレイ 人為破損以外の原因による破損、破損した部品を郵送致します。
初期不良限定部品（受け取って七日間以内で故障発生）	ウインカー、バックミラー、電源スイッチ、シフトレバー、固定用レバー等の小部品

製品保証②

本保証書に従い、お買い上げの電動バイクを保証いたします。

保証範囲外の部品	タイヤ、ペダル、スタンド、サドル、泥除け、キャリア、ペンキ (塗装剥がれ、擦り傷の場合ご相談をお願いいたします) ※上記に該当なしの部品につきましては、ご相談ください。
3. 適用用途	当社製品は、短距離移動用の移動手段として設計・製造されております。 従いまして、短距離移動用以外の使用は意図しておりませんので適用外とさせていただきます。 ただし、事前に当社までご相談いただき、お客様の責任において製品の仕様をご確認のうえ、性能に対してご了承いただき、必要な安全対策を講じていただく場合は適用可能とさせていただきます。
※本保証の内容(リンク先がある場合はそちらを含む)は、予告なく変更される場合があります。 ※修理で送付頂く際は、アフターサービスのコールセンターなどから特定の物などの送付を依頼されない限り、本体を含め、同梱されていた場合は充電器など、通電系の物は合せて送付ください。 ※記載されている機能の開発およびサポートを終了している場合があります。 ** ご不明点などありましたら、アフターサービスのコールセンターまでご連絡ください。	
【保証範囲】	
本製品が、保証期間内に正常な使用状態で故障した場合は、保証規定により修理または交換に対応いたします。ただし、商品発送の際にかかる費用に関しては負担致しかねます。	
ただし、以下の場合は保証対象外となります： 1.製品保証書がない場合、もしくは中古車販売、個人販売により製品を所有した場合 2.取り扱い上での輸送中の落下、取り扱いが不適当なために生じた故障や損害の場合 3.他製品を接続したことによる故障、動作保証を行っていない機器やケーブルを接続したことによる故障の場合 4.不適当な使用環境、保管状況による故障した場合 5.砂地、砂利道等の舗装されていない道路を長期間走行したことによる発生した製品故障 6.経年による劣化(塗装面の剥がれ、メッキ部のサビ、その他) 7.走行上問題の無い、使用環境、使用状況、保管方法により左右される現象(音、振動、バッテリー充電容量の低下) 8.製品の分解、修理、改造等により発生した故障や損傷など 9.地震、噴火、津波などの天災や、戦争などによる損害	

製品保証③

本保証書に従い、お買い上げの電動バイクを保証いたします。

【下記状況により発生する費用は負担致しかねます】

- 1.修理に対する保証対象部品の修理にかかった工具
- 2.法定に決められた継続検査に伴う点検設備の費用
- 3.本製品が使用できないことによって発生した損失、費用
- 4.保証対象以外の費用、商品代金など

【お客様に守って頂きたい事項、免責事項】

- 1.製品を安全に使用していただくためには、必ず製品の日常点検を行って頂く必要があります。点検を怠ったこと原因として発生した故障、修理に関しては保証対象外となるため、必ず実施してください。
- 2.法令で準じられた点検、整備は必ず実施してください。お客様にて点検ができない場合、ご近所のキックボード取り扱い点、販売代理店または当社へご相談ください。
- 3.製品受命、経年劣化、過度な連続稼働による製品の故障、外観の変色、モニターの画面の焼付き（画面ムラ）は保証対象外となります。

【修理について】

- 1.出張修理は行っておりません。
保証対象となった場合でも商品発送にかかる費用は負担致しかねます。
- 2.当社にて修理を行い、費用が発生した場合、当社へ修理代金のお支払いを頂いたことを確認してからの返送となります。

製品のカラー、仕様、価格は都合により予告なく変更される場合があります。

製品のカラーは、実際のカラーと若干異なる場合があります。

製品のデータ、写真等の無断転用はお断りいたします。

保証書

品番		カラー	
車体番号		サイズ	
バッテリー ロット番号			

お客様	フリガナ												
	お名前	様											
	〒				—							都道府県	
	ご住所												
TEL													

ご購入日	2	0		年			月			日
ブランド	AiNOHOT									
販売元	株式会社FUNSEDY									
	〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷2-7-4 フローリッシュ千駄ヶ谷1F									
	 www.ainohot.com	Tel : 050-3122-4450 (故障/初期不良対応) 03-6685-8227 (購入前の疑問/試乗予約) 08074946688 (重大、緊急事件のみ対応) Email : aftersales@funsedy.com								

AiNOHOT

FUNSEDY Co.,Ltd

Tel

050-3122-4450 (故障/初期不良対応)
03-6685-8227 (購入前の疑問/試乗予約)
08074946688 (重大、緊急事件のみ対応)

Email

aftersales@funsedy.com

Address:

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷2-7-4 フローリッシュ千駄ヶ谷1F (リアル店舗)